

ワーホリは、 渡航前の準備で 9割決まる！

フィリピン留学から始める、
オーストラリアワーホリ成功準備ガイド

英語・資金・仕事・住まい・目標設定
“行ってから考える”を卒業する10ステップ

オーストラリアに到着してから「英語が足りない」「仕事が見つからない」「住む場所がない」「お金が足りない」と気づいても、遅すぎる場合があります。

このガイドでは、フィリピン留学を活用しながら、ワーホリ成功のために“渡航前にやるべきこと”を10ステップでわかりやすくまとめました。

準備があなたのワーホリを、もっと自由に充実したものに变えます。



英語



仕事



資金



住まい



目標設定



保存版



準備チェックリスト付き



初めての海外生活でもわかる



渡航前から
ワーホリ仲間とつながれる



なぜワーホリで 苦戦してしまうのか

失敗の原因は、オーストラリアに着いてから始まるわけではありません

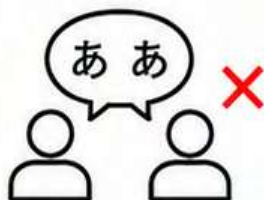
ワーホリは「行けばなんとかなる」と思われがちですが、実際には多くの人がさまざまな壁にぶつかり、思い描いていた生活を実現できずに帰国してしまいます。その多くは、能力や運が足りないのではなく、出発前の準備不足が原因です。ここでは、ワーホリ生活でつまづきやすい5つのポイントを紹介します。

1 想定以上に出費が増え、資金が枯渇する



家賃や食費、交通費などの生活費が想定より高く、収入が安定する前に貯金が底をついてしまうケースが多く見られます。

2 日本語環境から抜け出せない



日本人同士のつながりや、日本語の職場・シェアハウスに頼りすぎてしまい、英語環境での成長機会を逃してしまいます。

3 明確なゴールがなく、途中で中だるみする



目的や計画が曖昧なまま渡航すると、日々の生活に流されてしまい、モチベーションが続かず時間を無駄にしています。

4 到着時の英語力が足りない



基礎的な英語力が不足していると、仕事探しや日常生活で苦勞し、自信をなくしてしまう原因になります。

5 仕事探しが長期化する



履歴書の書き方や面接対策、求人の探し方を知らないままだと、仕事が見つからず焦りや不安が大きくなります。



これらの問題は、渡航前に **正しい準備** をすることで、その多くを減らすことができます。

ワーホリ成功の考え方

『オーストラリアに行くこと』をゴールにしない

ワーホリは、オーストラリアで生活しながら働くことができる貴重な制度です。しかし、行くだけでは英語が自然に伸びたり、キャリアにつながったりするわけではありません。

なぜ行くのか、現地で何を達成したいのか、帰国後どう活かすのかを明確にすることが、ワーホリ成功の第一歩です。



1 英語のゴール



- ☒ 英語で面接を受けられるようになる
- ☒ 英語環境の職場で働く
- ☒ 外国人とシェアハウスで生活する
- ☒ 日常会話に困らない状態を目指す

2 経験のゴール



- ☒ ローカルの職場を経験する
- ☒ 多国籍の友人を作る
- ☒ オーストラリア国内を旅行する
- ☒ 日本ではできない仕事や生活を経験する

3 帰国後のゴール



- ☒ 英語を使う仕事に転職する
- ☒ 海外就職を目指す
- ☒ 英語試験のスコアを取得する
- ☒ 次の留学や海外生活につなげる



ワーク：あなたの目的を書き出してみましょう

- 1 私がワーホリに行く目的は、_____ です。
- 2 帰国するときには、_____ ができる状態を目指します。
- 3 そのために、現地では _____ に挑戦します。



目的が決まれば、必要な英語力、資金、都市、仕事、滞在期間も決めやすくなります。

オーストラリア到着前の英語準備

『現地に行けば英語は伸びる』とは限りません

オーストラリアでは、到着したその日から英語が必要になる場面がたくさんあります。

事前に英語を準備しておくことで、スムーズなスタートを切ることができます。

到着直後から英語が必要になる場面



空港から滞在先への移動



電話や対面での仕事探し



銀行口座や生活環境の準備



面接



シェアハウス探しと内見



職場での指示確認



履歴書の提出



同僚やハウスメイトとの会話



十分な英語力がないまま渡航すると、仕事や住まい探しに時間がかかったり、日本語環境の場所や人とのつながりに頼ってしまい、英語を使う機会が限られてしまいます。その結果、英語力の伸びが遅くなり、ワーホリの目的を十分に達成できない可能性があります。

事前に必要な英語を準備しておくことで、現地での選択肢が広がり、より充実したワーホリ生活につながります。

1

生活英語



買い物、交通機関の利用、病院や役所での手続き、電話対応など、日常生活で必要なやり取りがスムーズにできる力を身につけます。

2

仕事探しの英語



求人情報の読み取りや応募方法の理解、電話での問い合わせやアポイント取りなど、仕事探しに必要な英語表現を身につけます。

3

面接英語



自己紹介や志望動機、強み・弱みの伝え方、よく聞かれる質問への回答など、面接で自信を持って話せる力を身につけます。

4

職場英語



指示の理解や報告の仕方、質問の仕方、トラブル時の伝え方など、職場で円滑にコミュニケーションを取るための英語力を身につけます。

5

人間関係を作る英語



同僚やハウスメイトとの日常会話や意見交換、誘いへの返事や興味の表現など、関係を深めるためのカジュアルな英語力を身につけます。



英語は、知識として覚えるだけではなく、
実際の場面で使える状態まで準備する必要があります。

なぜフィリピン留学から始めるのか

オーストラリアに行く前に、
『英語を使うことが普通』の状態を作る

日本では、英語を話す機会が限られており、十分な会話時間を確保するのは簡単ではありません。

フィリピン留学なら、マンツーマン授業や学校生活、国際交流を通じて、毎日英語を使う環境を自分で作ることができます。



少人数のグループクラス

マンツーマンだけでなく、グループクラスやアクティビティで実践力を強化。自然な会話力を身につけます。



多国籍の仲間との国際交流

さまざまな国の留学生と交流することで、実践的なコミュニケーション力と異文化理解が深まります。



留学先として人気のセブ

温暖な気候と治安の良さ、生活コストの安さから、初めての留学先として世界中の学生に選ばれています。

フィリピン留学から始める 5 つのメリット

① マンツーマン授業で話す量を増やせる



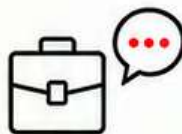
1日数時間のマンツーマン授業で、圧倒的に話す機会を確保できます。短期間でも確実にスピーキング力が伸びます。

② 間違えることへの抵抗を減らせる



フレンドリーな環境で、安心して間違えられるから、挑戦することに慣れます。「伝えること」を優先するマインドが身につきます。

③ 仕事探しに必要な英語を練習できる



履歴書、面接、自己紹介、接客英語など、ワーホリで必要になる実用的な英語を事前にロールプレイで練習できます。

④ 海外生活に慣れることができる



海外での生活リズムや文化の違いに慣れることで、オーストラリア到着後のストレスや不安を大きく軽減できます。

⑤ オーストラリア渡航前にワーホリ仲間を作る



同じ目標を持つ仲間と出会うことで、情報交換ができ、現地での生活や仕事探しを一緒に乗り越える心強い味方になります。

📅 推奨期間の考え方 現在の英語レベルや目標に合わせて、最適な留学期間を設定しましょう。

英語初級者



16~24週間

基礎からしっかり学び、日常会話に自信をつける期間。英語でのコミュニケーションに慣れ、会話の土台を築きます。

初中級者



12~16週間

会話力をさらに伸ばし、実践的な英語力を強化する期間。仕事で使える表現や応用力を身につけます。

中級者



8~12週間

弱点を集中的に強化し、自信を持ってオーストラリアでの挑戦に臨むための仕上げ期間です。

※上記は目安です。目標や学習スタイル、予算に合わせて調整しましょう。



フィリピン留学は、英語を勉強するだけの期間ではありません。
オーストラリアで迷わず行動するための準備期間です。

TARGETで準備できること

英語力はもちろん、ワーホリで使える知識も
まとめて学ぶ。だから成功につながる

TARGETでは、英語力を伸ばすだけでなく、オーストラリア到着後に
自分の力で仕事や住まいを探し、英語環境に踏み出すための準備を行います。

監修：TARGET代表 石原智之

オーストラリアへワーホリで渡航し、
8年間滞在。留学エージェントとして
学生サポートに従事、オーストラリア
永住権を取得し、現地での生活
就労を経験。



1

欧米生活で通用する英語力を身につける



- ・現在の英語力や苦手分野に合わせて、話す・聞く・伝える力を効率的に伸ばします。
- ・英語での就職活動ができるよう面接や履歴書などの対策を徹底します。

2

ワーホリを生き抜くノウハウと仲間を作る



- ・ワーホリ戦略セミナーに参加し、資金計画、日本語環境から抜け出す方法、仕事探し、シェアハウス探しなど生き抜くノウハウを身につけます。
- ・懇親会を通じて同じ夢を持つ仲間を見つけることで情報交換とモチベーション維持につながられます。

3

オーストラリア渡航後の準備を行う



- ・夢に向かって必要な学校や仕事選びについて相談できます。
- ・安心して生活を始められるよう滞在先選びのアドバイスも。

※3についてはご利用の留学エージェントを通じてご相談いただくことも可能です。



TARGETで目指す状態

入学時



英語に自信がなく、
自分から外国人に
話しかけられない、
ワーホリ準備もまだ
整理できていない。



TARGET卒業時



英語で自己紹介や
面接の受け答えができ、
仕事・住まい・お金・
目標について行動計画が
できている。



オーストラリア到着時



「何をすればいいか
分からない」状態ではなく、
準備した計画に沿って
すぐに動き始められる。

先輩たちの ワーホリ成功ストーリー

最初は苦戦しても、準備次第で道は開ける

ワーホリは、最初からうまくいく人ばかりではありません。

英語、仕事探し、面接、現地での生活——多くの人が最初は壁にぶつかります。

それでも、渡航前にしっかり準備した人ほど、現地でチャンスをつかみやすくなります。

ここでは、TARGETで準備してからオーストラリアへ渡航した先輩たちの事例をご紹介します。



S.Y さん (22歳)

ローカルシーフードレストラン勤務



直面した壁

セブ島到着時は、自己紹介すらままならない状態。オーストラリア渡航後も、最初の10件の応募はすべて不採用でした。



転機

TARGETで学んだ履歴書作成スキルを活かして履歴書を作り直し、諦めずに飛び込みで配布を継続。面接対策で反復した「笑顔と熱意」も高く評価されました。



現在

ローカルのシーフードレストランに採用。現在はウェ이터として、現地スタッフと肩を並べて働いています。

M.K さん (25歳)

シドニーの人気カフェ勤務



直面した壁

日本でのバリスタ経験はあったものの、オーストラリア特有のコーヒー文化や早口のオーダーに対応できず、トライアルで不合格になりました。



転機

TARGETの「カフェ英語」で学んだ接客フレーズを徹底的に復習。さらに、ローカルカフェの常連になり、顔なじみになる作戦を実行しました。



現在

欠員が出たタイミングで声をかけられ採用。現在はシドニーの人気カフェで、多国籍なお客様にコーヒーを提供しています。

T.N さん (28歳)

ゴールドコースト 5つ星ホテル フロントデスク



直面した壁

ホテル勤務を希望していましたが、プロフェッショナルな接客表現が不足しており、面接で「英語力が足りない」と指摘されました。



転機

インターシッププログラムを利用し、ホスピタリティ特化の英語を集中的に強化しました。



現在

リゾートホテルでハウスキーピングからスタート。その後、勤務態度と英語力の向上が評価され、フロントデスクに昇格しました。

Y.A さん (30歳)

メルボルン現地企業 マーケティングアシスタント



直面した壁

日本での営業経験を活かしたかったものの、オーストラリアのビジネス文化や電話対応のスピードに対応できませんでした。



転機

インターシップに参加し、働きながらビジネス英語の基礎から鍛え直しました。



現在

インターン先での働きが評価され、そのまま有給スタッフとして採用。現在は国際的なプロジェクトにも関わっています。



最初から完璧な人はいません。

大切なのは、**渡航前に準備し、現地で行動を続けること**です。

出発の**6か月前**から始める ワーホリ準備フロー

STEP 1
6～12
か月前



目的と全体プランを決める

- ☒ ワーホリの目的を決める
- ☒ 希望する仕事を考える
- ☒ 渡航都市の候補を決める
- ☒ フィリピン留学の期間を決める
- ☒ 必要資金を計算する
- ☒ ワーホリクオリティビザを申請する
- ☒ オーストラリアでの最初の滞在先を考える
- ☒ 航空券や保険を準備する

STEP 2
3～6
か月前



TARGETで英語とワーホリ準備を進める

- ☒ フィリピン留学を開始する
- ☒ マンツーマン授業で会話を伸ばす
- ☒ 英語履歴書を作成する
- ☒ 面接で使う英語を練習する
- ☒ 多国籍の学生と積極的に交流する
- ☒ オーストラリアを目指す仲間を作る
- ☒ ワーホリ成功戦略セミナーに参加する
- ☒ 資金、仕事、住まい、都市について具体的に調べる

STEP 3
1～3
か月前



現地到着後の行動を具体化する

- ☒ 応募したい仕事を具体的にリスト化する
- ☒ 自己紹介と面接回答を完成させる
- ☒ シェアハウス探しの条件や相場を確認する
- ☒ 必要書類をデータ化して保存する
- ☒ 到着後1週間の行動予定を作る
- ☒ ワーホリ仲間と渡航後の連絡方法を共有する

STEP 4
到着後
1週間



生活基盤を整える

- ☒ 通信環境を整える
- ☒ 銀行口座など必要な手続きを進める
- ☒ 履歴書を最終調整する
- ☒ 仕事探しを開始する
- ☒ 長期的に住むシェアハウスを探す
- ☒ 日本人以外とも積極的に交流する
- ☒ TARGETで作成した行動計画を実行する

STEP 5
到着後
1か月



行動を振り返る

- ☒ 仕事が決まっていなかった場合は応募数と反応を確認する
- ☒ 面接で答えられなかった英語を復習する
- ☒ 支出を見直す
- ☒ 日本語環境に偏っていないか確認する
- ☒ ワーホリ仲間と情報交換する
- ☒ 当初の目標に向かっているか確認する



オーストラリアに到着してから考えるのではなく、
TARGETにいる間に、到着後の行動まで具体化しておきます。

資金計画

『仕事が見つかる』という前提で予算を

仕事が決まるまでの期間は収入がなく、想定以上に時間がかかることもあります。
余裕を持った資金計画を立てることで、焦らず安心して生活を始められます。
ワーホリを充実したものにするために、計画的な資金準備をしましょう。



- 資金を5つに分けて考える -

1



渡航前費用

- ☒ ワーホリビザ
- ☒ 航空券
- ☒ 海外保険
- ☒ フィリピン留学費用
- ☒ 渡航用品

2



到着時費用

- ☒ 最初の滞在先
- ☒ 交通費
- ☒ 通信費
- ☒ 住居の保証金や前払い家賃
- ☒ 生活用品の購入費

3



仕事が決まるまでの生活費

- ☒ 家賃
- ☒ 食費
- ☒ 交通費
- ☒ 通信費
- ☒ 日用品
- ☒ 雑費

4



緊急予備資金

- ☒ 病気やけが
- ☒ 急な引っ越し
- ☒ 予期せぬ出費
- ☒ 仕事が長引いた場合の生活費
- ☒ 突然仕事が終了した場合の生活費

5



旅行・体験費

生活費と旅行費は分けて考える



予算計算欄

渡航前費用： 円

到着時費用： 円

3か月分の生活費： 円

緊急予備資金： 円

旅行・体験費： 円

必要資金合計： 円



最初の準備資金の目安



節約重視タイプ：

120万円～150万円

シェアハウス中心で生活費を抑えたい方におすすめ



標準タイプ：

150万円～200万円

バランスの良い生活で安心してスタートしたい方におすすめ



安心準備タイプ：

200万円以上

余裕を持って準備し、安心して現地生活を楽みたい方におすすめ

※ 上記は目安です。都市・住居スタイル・渡航時期・ライフスタイルにより費用は異なります。



計画的な資金準備は、ワーホリ生活の安心と自由につながります。
余裕のあるご予算で、理想のワーホリを実現しましょう。

ワーホリ準備チェックリスト

出発前に、どこまで準備できていますか？

ワーホリを成功させるカギは、出発前の準備にあります。

以下のチェックリストを使って、あなたの準備状況を確認しましょう。

すべてにチェックがつくことを目指して、一步ずつ進めていきましょう！

目的・計画

- ☐ ワーホリに行く目的を説明できる
- ☐ 帰国時の目標を決めている
- ☐ 行きたい都市と理由が決まっている
- ☐ 希望する仕事を3つ以上考えている
- ☐ 3か月ごとの目標を決めている
- ☐ 到着後1週間の行動を決めている

英語

- ☐ 英語で1分間の自己紹介ができる
- ☐ 希望する仕事や経験を英語で説明できる
- ☐ 面接の基本質問に答えられる
- ☐ 電話で簡単な問い合わせができる
- ☐ 分からないときに聞き返すことができる
- ☐ シェアハウスの内見で質問できる
- ☐ 外国人に自分から話しかけることができる

仕事

- ☐ 英語履歴書を作成した
- ☐ 応募方法を調べた
- ☐ 応募候補の業種を決めた
- ☐ 模擬面接を経験した
- ☐ 必要な資格や証明書を調べた
- ☐ 仕事が決まらない場合の次の行動を決めている

資金

- ☐ 渡航前に必要な費用を計算した
- ☐ 3か月分以上の生活費を想定した
- ☐ 緊急予備資金を分けている
- ☐ 週単位の生活予算を決めている
- ☐ 旅行費と生活費を分けている
- ☐ 仕事が決まらない場合の対応を考えている

生活・人間関係

- ☐ 最初の滞在先を決めた
- ☐ シェアハウスの探し方を理解している
- ☐ 海外保険を準備した
- ☐ 必要書類をオンライン保存した
- ☐ 家族との連絡方法を決めた
- ☐ 日本人以外とも交流する意識を持っている
- ☐ ワーホリについて相談できる仲間がいる



判定

28個以上 : 準備は順調です

18~27個 : 不足している項目を整理しましょう

17個以下 : 渡航時期や準備プランを一度見直しましょう

あなたのワーホリ成功プラン

TARGETで準備してから、オーストラリアへ

全体の流れ



プラン記入欄

- 現在の英語レベル: _____
- 希望するフィリピン留学期間: _____ 週間
- オーストラリア渡航予定: _____ 年 _____ 月
- 希望する都市: _____
- 挑戦したい仕事: _____
- ワーホリで実現したいこと: _____
- 帰国後の目標: _____
- TARGETで準備したいこと: _____



オーストラリアに行ってから、すべてを一人で始める必要はありません。

ワーホリを成功に導くためには、現在の英語力、希望する仕事、渡航時期、予算を確認し、一人ひとりに合ったフィリピン留学+オーストラリアワーホリの準備をする必要があります。

その重要な準備を行うTARGETでのフィリピン留学は、マンツーマン中心の授業で実用的な英語を学び、日本、台湾、中国、ベトナム、モンゴル、中東から集まる学生たちと国際的な環境で生活を送り、さらに同じワーホリを目指す仲間と出会うことができます。特に他にはない「ワーホリ成功戦略セミナー」では、英語を学ぶことではなく、オーストラリアを生き抜くための仕事、住まい、資金、生活ノウハウまでも学ぶことができます。

英語に自身がない人ほど、早めの準備をしましょう。私たちは力になります。



オーストラリアに到着した日を、ワーホリ準備のスタートにしない。

ここまで読んでいただきありがとうございます。

準備の内容は人によって異なります。

あなたに合った方法を一緒に考えます！

まずは以下の今日やることチェックリストを使って、準備を始めましょう。

今日やることチェックリスト

- ☐ ワーホリの目的を明確にする
- ☐ 留学までのスケジュールを立てる
- ☐ エージェントに相談する



TARGETで、あなたの“成功するワーホリ”を準備しませんか？

ご相談はTARGET提携の留学エージェントまで